

平成 28 年 3 月 15 日

各 位

会社名 株式会社デントス
代表者名 代表取締役 島 文男
コード番号 (6174 TOKYO PRO Market)
問合せ先 管理部長 大崎 隆
電話番号 088-657-3115

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 15 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 9 月 11 日、「東京証券取引所 TOKYO PRO Market 上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」において開示した「平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,164	百万円 52	百万円 81	百万円 81	円銭 335.13
今回修正予想（B）	945	△158	△137	△140	△553.32
増減額（B－A）	△219	△210	△218	△221	
増減率（％）	△18.8	—	—	—	
（参考）前期連結実績 （平成 27 年 3 月期）	823	△50	△8	△10	△65.81

2. 修正の理由

（売上高について）

当社は昨年、東京証券取引所 TOKYO PRO Market 市場への株式上場を果たし、それを前後して東日本の営業拠点とすべく東京本部を設立、営業体制の増強に努め、3Dプリンターを初めとするデジタル歯科技工用機械の販売増と、それに伴い発生する歯科技工物の受注増を見込んでおりました。

しかしながら、当初予定していた人材確保と販売体制確立に遅れが生じ、機械販売売上について当初予想と乖離する結果となりました。また、当該機械販売先から継続的に発生する事を見込んでいたデータ加工や歯科技工物の製作等の歯科技工売上についても、今回大きな乖離が発生しております。

（利益面について）

当該売上が未達となった事による利益の減少に加え、歯科技工売上にかかる費用の大部分は人件費（歯科技工士の給与）つまり固定費であり、売上減に伴い原価率も上昇したため、利益面においても当初予想と乖離が発生しております。

以上の理由により、売上高、利益とも前回発表予想を下回る見込となりました。

（注）上記の予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる結果となる可能性があります。

以 上